

ことしから三カ年計画で、通称沖見団地と呼ばれる沖見町五丁目の市営住宅が、新しい近代的な住宅街として生まれ変わります。

総事業費約十五億四千万円を投入して実施されるこの大規模な事業は、三年後に四階建市営住宅五棟百二十戸のほか、集会所、子ども遊び場などが設けられます。

市では、住み良さを広げ、良事業に着手しました。この事業の対象となるのは、大町地区住宅改良事業（昭和五十四年～五十七年）八棟百七十六戸、元町公営住宅建替事業（昭和五十八年～六十年）二棟三十二戸）など公営住宅の建設を進めています。ことしから新たに沖見住宅地区改

しかし、いずれも室内は二DKで、一戸当り床面積が二十九平方メートルから三十八平方メートルと極めて狭く、建設後二十二年から十八年ほど経過し、日本海特有の強い季節風による塩害や冬の凍結による被害を受け、老朽化もしている建物となっています。

このように地区内には、不良住宅や老朽住宅が多く保安衛生あるいは防災のうえからも早急に住宅環境整備をし、居住性を高め、土地を有効に利用し、この地区に誰もが安心して快適な生活を送られるようにと、この事業を行うことになったわけです。つきに事業の概要を述べましょう。

3カ年計画で15億円を投入

この事業は三カ年計画で進められるもので、地区内面積二・三畝に約十五億四千万円を投入し、改良事業としては大町地区につづく大規模な事業となっています。

事業が完了する昭和六十一年には、中層耐火構造四階建五棟百二十戸が建設されます。その他、敷地の中央に多目的に利用できるローン広場、遊具を備えたプレイロット（遊び場）集会所などが整えられます。

さらに四カ所の駐車場（百四十五台分）が造成され、火災予防のうえから敷地内道路一本が設けられます。

これらの施設や建物の周囲には、樹木を植え緑豊かな環境にします。

ことしは2棟46戸を建設

ことしの事業計画は、敷地内道路南側の古い市営住宅七棟二十九戸を解体し跡地を造成して、四階建二棟四十戸を

建設。三十六台分の駐車場と浄化槽を設置します。事業費は五億二千万円です。

また来年度以降の計画は、六十一年は四億五千万円の予算で、市道沖見団地通り側の十一棟五十六戸を解体し、一棟三十二戸を建設。十三台分の駐車場と集会所、ローン広場、プレイロットなど地区施設を設置し環境整備を行います。

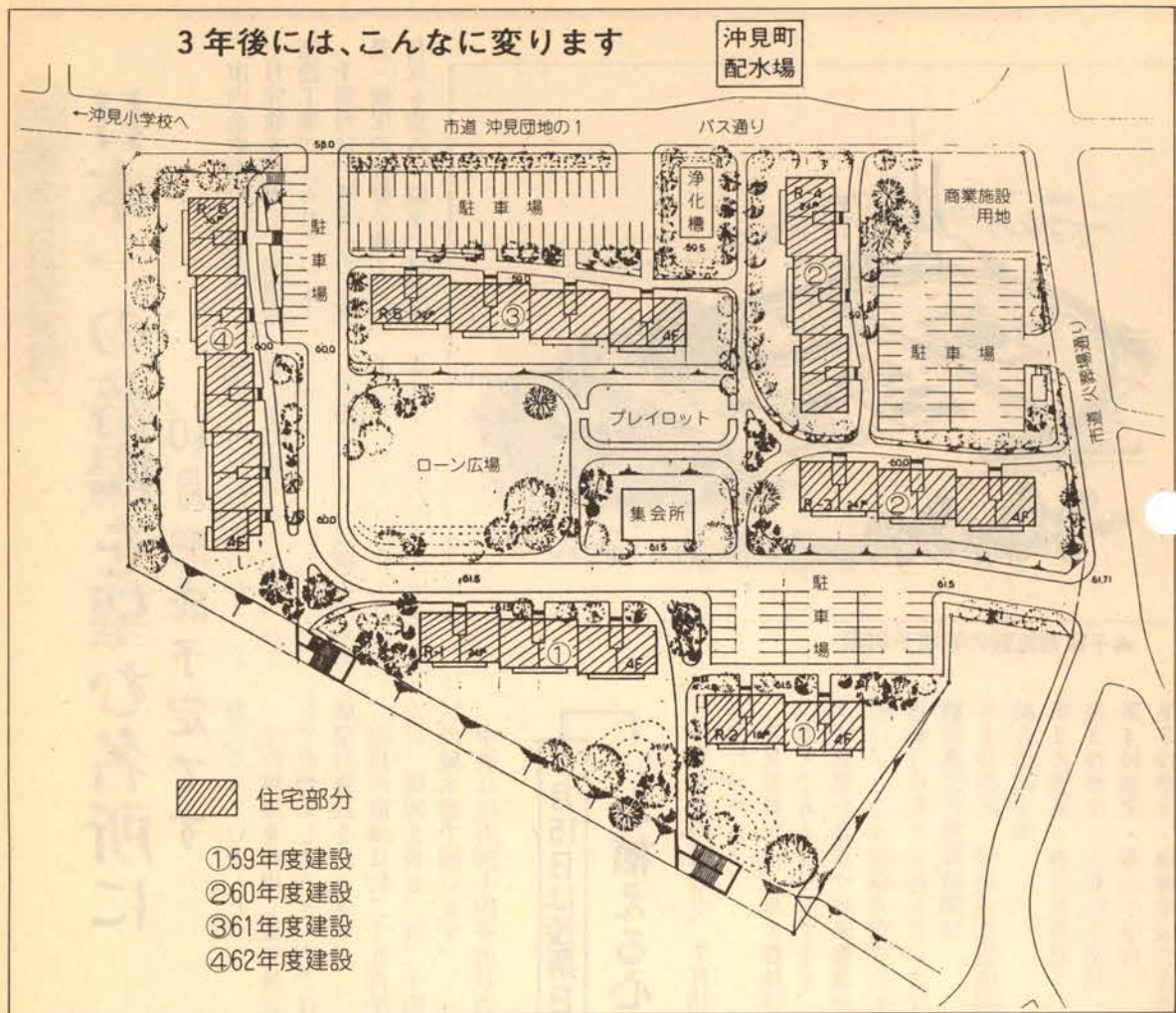
敷地内道路は五十九、六十年の二年間で建設します。五十九年度分の住宅については、十二月上旬に入居できる予定です。

いずれの改良住宅にも、現在の古い住宅に住んでいる方が入居することになっており住宅の建設中には、他の住宅に仮住まいをしていただいています。

また同地区には、この改良事業とは別に六十二年に公営住宅事業として、四階建一棟三十六戸が建設される予定です。

生まれ変わる沖見団地

15億円を投入して沖見改良住宅に着手



下水道管布設工事 5カ所で845メートル

ことしも左記の区間で下水道管の布設工事を行いますのでご協力をお願いします。

〈工事期間〉 8月1日から11月20日まで

〈工事場所〉

- ①花園町1丁目サンドール留 本店から同2丁目留萌信用金庫本店まで210メートル
- ②開運町2丁目小野部品商會から旭町1丁目兼光金物店まで260メートル
- ③開運町3丁目沢住医院から同2丁目勝山組まで110メートル
- ④宮園町1丁目相馬商店から錦町2丁目藤屋アパートまで114メートル
- ⑤錦町2丁目藤屋アパートから宮園町3丁目金沢旅館まで151メートル

▼工事に関する問い合わせは市役所建設部下水道課（☎21801内線256）へお願いします。